

# 校長室の窓から 260

## 080622 先生方の研修会「非認知能力育成講演会」

放課後、小杉南中学校に中太閤山小・歌の森小・金山小の教員が集まり、4校合同の研修会を行いました。

今年度、小杉南中学校区4校は「非認知能力育成推進校」の指定が当たりました。それを受けて、非認知とは何か、またどのように育成するかを共通理解するために、「児童生徒の非認知能力育成のための教師スキルアップ」という演題の講演を聴くことになりました。

なんと、この講演会の講師を務めてくださったのは、本校PTAの上越教育大学 准教授 大門秀司先生です。本校の学校運営協議会の委員も務めてくださっています。

1時間の講演でしたが、あっという間でした。講演の中で受講者同士がグループ討議する場が何度もあり、能動的に学ぶとともに、4校の教員の交流を深めることもできました。

本校は、各教室に「チャレンジする力」「コントロールする力」「つながる力」という3つのキーワードが掲示されています。非認知能力といってもいろいろありますが、大きく3つに分けてシンプルな言葉で意識できるようにしたものです。

子供にも意識させることが重要だと大門先生のお話から確認することができ、本校の研修の方向性に間違いはないと自信を深めることができました。

そして、やはり一番大切なのは**日々の授業**ですね。子供の知的好奇心を揺さぶる授業を積み重ねることが、子供理解につながり非認知能力の育成にもつながっていくと、改めて感じた講演会でした。

愛と信の仲よしこよし 中太閤山小学校長 堀 かおり

